



ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住むにほんじん がいこくじん なかよ たす あ 日本人と外国人が、仲良く助け合ってたの せいかつ ねが かつどう 楽しく生活していくことを願って、活動を つづ 続けています。

くろするろ〜ど

2021 / 3月号 第258号

かい ほう し 会報誌

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

げっかん がつ ~サロン月間カレンダー-3月~

がいだいれんけい お 「外大連携プロジェクトを終えて」

がくしゅうかいさいかい し 学習会再開のお知らせ

すいよう ご ご 水曜午後ボランティア すえだ けいじ 末田 圭治

1月8日に、2度目の緊急事態宣言が発令されたことにより、年明けからサロンの学習会とそのほかの活動（少人数による部会の打ち合わせ等を除く）を休止していましたが、3月8日（月）から19日（金）まで学習会を再開することになりました。

「住み方に記載の燃やさないゴミは2週間に1回よ！」 「え〜っ！」…『部屋探しガイドブック』の校正終了と思った直後、事務局の方の指摘です。

なお、新年度の学習会は4月7日（水）から始める予定です。

そんなこともありつつ、東京外国語大学（以降、外大）の学生との連携で、外国人市民向けの生活便利帳（冊子、ホームページ掲載情報等）を作成するプロジェクト（以降、PJ）が、終了を迎えました。

詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

9月に学生の提案によるテーマに決まったこともあり学生主体で進み、10月に学生とボランティア（PJメンバー）のZoomによる顔合わせを行いました。その後、学生は、サロンの学習者へのアンケート作成、ガイド案の検討と見直し、ガイドの発表を行い、ボランティアは、コメントやアドバイスを送りました。

■日本語学習会

3学期の期間：3月8日（月）～3月19日（金）
月（午前・午後）・水（午後）・金（午後・夜）

学生は、アンケートを各国語に翻訳して学習者の時間短縮に配慮し、外国人目線等への配慮も学生の主張を生かしつつガイド作成をしたようです。また、会う機会もない21名の学生をオンラインでまとめるのは大変だったと思いますが、毎週、議事録の送付があり状況や背景を知ることができました。

■実行委員会

3月10日（水）午前10時～12時
場所：サロン3階 会議室

発表終了後、ボランティアより学生に「面倒な事柄」へ対応したことへのねぎらいや「上出来」「皆さんに心底から感謝」の言葉が寄せられました。

■文化交流活動その他の企画活動

文化交流活動はしばらくの間、お休みします。

なお、「国際ふれあい会」は、4月、5月以降（予定）の2回に分けて実施します。

また、外大の内藤先生より「今回のプロジェクトでは、小さな苗（学生）にいつも温かく水を注いでいただきました」とのコメントがありました。



世界の文化

「N1合格しました」

グエン ミン フィー (ベトナム)

コロナ禍、感染拡大に歯止めがかからない状態に
つづいていきますね。

皆さん、どの様にお過ごしになりましたでしょうか。初めて感染が確認された去年の1月の頃からもう1年以上経って、成功とは言えませんが何とかして乗り越えてここまで生き残っているのは人生として一段と成長してきたことを感じました。仕事も、生活も、先の道も、全で一変してきました。その中で日本語の勉強のことも色々案外とチャレンジのようなことがありました。

一年前は自信いっぱいN1試験を受けました。が、結果が分かった時点で言葉に言えないほどショックをうけました。99点で、合格にはあと1点だったが不合格は不合格でした。負け惜しみと悔しさを武器に絶対合格する気持ちで7月の試験に向かっていく一番テンションが盛り上がっていく時点で、コロナ禍が爆発してきました！

仕事は在宅勤務になって、子供も一時休園になって、今まで起こらないことがどんどん来て危機感も積み重ねて来ました。そんな時は勉強どころではありませんね。それだけではなく、残念なことで7月の試験が中止になってしまいました！「もういいや！N1なんて持ってなくても大丈夫だろう。コロナですから…」一瞬そのような考えが思い浮かびました。

しかし、妻からの支援を受け、生活や仕事が落ち着いた時にもう一度考え直して、今回の不幸なことをチャレンジとして自分自身が成長するにはとまってはならないので勉強をまた再開しました！もちろん、勉強方法も変更しないといけません。前は毎日お客さんや日本人と会話することで聞く能力をアップするか、週末に日本語の先生と一緒に読解

レッスンを行っていたが、全部中止にしてオンラインの形に変えてきました。聞くなら日本語のドラマやニュースを毎日1時間ほど聞いて練習しました。※どうせ趣味ですから。

読解のほうには本を読むことにしました。今まで読書が苦手な私は初めて300ページもある本を読み切れるようになりました。いつの間にか読書が趣味になってきました！コロナ時代の前と比べて当然勉強する時間が減ってきますが、逆に勉強するモチベーションが高まっているので効率もアップできました。

それで、試験の日に必ず受かるはずのことを確信しました。自慢ではなく、困難を乗り越えてきた成果が響いている自信であるからこそです。(自信しすぎたので油断して実際の点数が実力より低かったが何とか合格で良かったwww)

太平な時期ならやる気もなし、目標を立てても向かって行かない傾向のある人間ですね。逆に壁に追い込まれて逃げる余地がないので何とかやらなくてはならない思考が生まれた時こそ、思い切ってやっちゃって成長するという私の考えです。

皆さん、どんな厳しい状況であっても自分への確信を失わないよう頑張ってください！やる気さえあれば何でもできるぞ！

最後まで、皆さんのご健勝、ご多幸をお祈りしております。



「日本語能力試験 N2合格できました」

孟 飛 (中国)

皆さん、こんにちは、私は孟飛と申します。中国長春から日本に来ました。2017年4月から府中市に住んでいます。2018年9月、府中市役所から国際交流サロンのことを知りました。今、私は月曜日と水曜日にサロンで勉強することになりました。2年間サロンのボランティアさんにいろんな日本語の知識を教してもらったので、去年の12月日本語能力試験N2に参加しました。運が良いので、合格しました。

試験の前、私と先生一緒にN2文法と単語を読んで説明を教してもらいました。先生たちはみんな優しく、親切で、何回も教えてもらって、だんだん覚ええました。

そして、日本語の勉強は興味になった方がいいです。たとえば、テレビで日本のニュースを見ながら家事をして、自分で好きなドラマやアニメを繰り返し見て、試験の聴解をするときしやすくなります。読解部分は興味がある簡単な日本語の本を読んで理解力が良くなります。分からないところ、メモ帳に書いて先生に聞いて覚えやすくなります。

先生たち、おかげさまでN2合格しました。日本語が話せるようになります。ありがとうございました。皆さん、頑張りましょう。



わたし
私のふるさと ~ 30 ~

「お米と瀬戸物が自慢」

パク チャンヨン (韓国)

“あ！お米！” 私の故郷の「利川」から来たと言うといつも言われてきた言葉です。

韓国の首都のソウルから車で40分ぐらいで行ける所にある「利川」は土壌が良くてお米と瀬戸物が有名な地域です。ですから他の地域に住んでいる人たちは“「利川」に住むと良いお米食べているんで

すね。”と良く言います。

私も地域のお米を食べるとすぐ分かるほど味が良いと思います。ご飯の粘りも良いですし、香ばしい匂いも濃いです。なので、お米がメインで色々なおかずと食べる「お米定食」が地域のグルメです。石焼ご飯と数多いおかずが特徴です。是非韓国にいらっしゃる時には食べてみてください。最近、ソウルで私のふるさとで生産するお米で作ったお米味のジェラートが人気です。

そして土壌が良い為、瀬戸物も有名です。毎年開催する「瀬戸物祭り」は全国から人が来てすごく賑やかな祭りです。直接瀬戸物を作ることを含め、購入もできます。更に陶工たちが寄り合って暮らす「瀬戸物村」があり、訪ねてみると綺麗な街で陶工たちとの話もできて楽しいです。

3歳頃から「利川」に引越して、育ってきました。地域を言うとすぐ思い浮かぶ象徴があって嬉しいです。

皆さん、是非韓国にいらっしゃる時にはお立ち寄りくださいませ。



お米定食



瀬戸物祭り

とう こう 投◇稿

「外大連携PJを振り返って」

金曜午後ボランティア 藤平 洋子

外大のインターンシップと連携したプロジェクトは、防災①・子育て・ごみの捨て方・高校進学について・公共施設紹介・防災②の歴史があります。

今回は「外国人のための部屋探しガイドブック」を作りました。新型コロナウイルスのため延期された東京五輪、パラリンピックの新任会長が橋本聖子氏と発表されたその日、市民協働推進課都市交流担当の松本さんから最終版がメールで届きました。住まい探しの助けになるものができたことを実感しました。10月のガイダンスから1月の発表会までにまとめあげた学生のアイデア、リサーチ力とエネルギーに圧倒された4か月間でした。

少しですが本プロジェクトにかかわれたことは幸運でした。学生のみなさんには国際社会で活躍されることを期待しています。ボランティアの私も、できることを続けていきたいと思っています。

金曜午後ボランティア 吉江 美幸

府中市に暮らす外国人に向けた生活便利帳の作成に微力ながら参加させていただきました。

今回のテーマは「外国人のための部屋の借り方、住み方」です。東京外国語大学の学生さんが主体となり、部屋探しに必要な情報はなにか？わかりやすい表現になっているのか？などの修正案を出していきます。特に難しさを感じた点はやさしい日本語への言い換えです。ただ単にひらがな表記にしたり、漢字にフリガナをふっただけではやさしくなりません。例えば「危険」は「あぶない」と言い換えることでやさしさがアップします。

今回、学生さんはコロナ禍で不自由な状況での作成になったと思いますがZoomを使用したオンラインでの意見交換、発表会などは私にとって新鮮でいい刺激となり、わかりやすく伝える日本語の勉強にもなりました。やさしい日本語には「優しい」と「易しい」のふたつの意味が込められているといえます。思いやりとわかりやすさが詰まった生活便利帳ができたのではないのでしょうか？

金曜夜ボランティア 植田 園子

コロナ禍、メールとズームだけのやりとりでの作成、皆様お疲れ様でした。学生側が作る案から「やさしい日本語」や「外国人目線」を考える機会を貰い、多くを形に出来た事は貴重な経験でした。

印象的だったのは最終回の授業でトークルームに分かれて話をした時、初めてお互いが個々の気持ちや考えを話す事が出来た事です。言葉の使い方の難しさや、やさしい日本語のニュアンスをメールとズームだけで伝え合うという難しい環境でしたが、皆で何度も言葉を選び、確認を繰り返して、丁寧な作業が出来ました。また、そういった事を学生さんとトークルームで共有する事が出来て良かったと思います。

皆の想いが詰まったガイドブックが多くの人に届き、役立つ事を願います。ご一緒させていただいた皆様と、全ての機会に感謝します。有り難うございました。



わたし 私の☆つぶやき

コロナ禍の日々をどのように過ごしているか、また、これまでの日常と変わってしまったことなどについて、サロンの皆さまの「つぶやき」を特集します。

げんき はなばな 元気をくれた花々

ぶんかこうりゅうぶかい やまぐち
文化交流部会 山口 ヴァレリー (シンガポール)

私にとって新型コロナはふるさとシンガポールの家族と会えないだけではなく第二のふるさと日本の家族とと思っている府中国際交流サロンの皆さんと自由に会えなくなった事は本当につらかったです。

そんな中でも植物の成長はウィルスとはまったく関係なく、趣味のガーデニングの花々は季節ごとに美しく花を咲かせてくれ、特に菊とさざんかは何か月も咲いて

どんなに癒されたでしょうか。このつらい時期にきれいに咲いている花を見ると

心が晴れました。そのうえ我が家の前を通る人たちが「きれいねえ、元気をもらったよ。」と声をかけてくれた時には嬉しくて私も大いに元気をもらいました。

今、公園では梅の花が最盛期を迎え、コロナ禍での二度目の桜シーズンもまもなくやってきます。安心して桜の下でお花見ピクニックをしたり、市の桜まつりで大好きなダンスを楽しんだりする日が一日も早く訪れますように。今はそれが私の心からの願いです。

(取材・構成 里村)



なに まさ たからもの つながりは何にも勝る宝物

きんようよる はしもと こ
金曜夜ボランティア 橋本 せい子

2020年の1月、WHOの世界に向けた新型コロナウイルスについての感染拡大警鐘から始まった新型コロナウイルスの脅威。そして2月、クルーズ船のダイヤモンドプリンセス号の集団感染。続く27日の突然の発令、全国一斉の小中高臨時休業校とアベノマスク。

あれから一年過ぎたが未だ安全の道筋が見えない。

「なんという世の中になったのだろう」—

悲しい気持ちはだれもが同じ、人々がコロナに人質にされている。

医療従事者の方々をはじめ、エッセンシャルワーカーの人々のプレッシャーとストレスは計り知れない。日増しにコロナが世界中へ拡散しているニュースに、サロンで共に勉強し、遠く母国で暮らす日本語の勉強仲間の安全を思わず祈る、どうぞご無事でと。そして離れて暮らす家族についてももちろんである。なぜなら入院するとお見舞いも叶わず、万一のお別れもできない方もまわりにいらっしやるのだ。

そんな中で何よりも私を元気にしてくれるのは友人との語り合いである。サロンやボランティア仲間との出会いと思い出はかけがえのない宝。その写真は集うことの喜びをひしひしと思い起こさせてくれた。心から楽しく、うれしく、心の交流の場である。



まご あ
孫に会えないのがつらいです

きんようごご よしむら まみこ
金曜午後ボランティア 吉村 まみ子

未曾有のコロナ禍、人間が自然界を踏みじった結果、神の怒りではと申すところです。この教訓を忘れる事なく私達は地球を大事にしなければと思います。

今までの生活を制約され外出を控える事がいかにストレスを生むかわかりました。一番辛い事は七人の孫に会えない事です。特に一歳半の孫は可愛い盛りです。たびたび写メールを送っていただき、なぐさめられています。

天候の良い事が幸いして多摩川を毎日散歩、ジョギングをしています。高幡不動3キロ、谷保天神2.5キロ、郷土の森などです。夕方石田橋近くでダイヤモンド富士が見えます。たまにマックなどでおやつを食べるのも楽しみです。青い空、白さぎ、蟻も見ました。

国際交流の外国の方達は小さいお子さんをかかえながら、テレワークをして頑張っています。たまにおいしい食べ物を持って会いに行きます。いずれにしても早いコロナ禍の収束を願うばかりです！

「ペスト」仏人アルベール・カミュ、1957年ノーベル文学賞受賞を読みました。1947年、或るアルジェリアの地方都市を舞台に、ネズミから感染するペスト、重症者は苦しみを抜いて死ぬ、やがて感染が落ち着くと徐々に徐々に元の街の有様に戻る。人々の自粛生活の辛い生活ぶり、患者の隔離など、今回のコロナの状態と重ね合わせて考えさせられました。



はっけん
できることをたくさん発見

ぶんかこうりゆうぶかい ありま けいこ
文化交流部会 有馬 圭子

コロナの感染でみなさんとなかなか会えなくなって1年になります。

世界中でわからないことが多くて不安や心配のエネルギーが一杯になったり、今までの生活ができない不便さでストレスがたまったりしました。がみんなたくましく助けあっての1年でしたね。

私も最初は友達にも会えないので寂しくて仕方ありませんでした。でも家の中でできることがたくさんあることを発見。刺繍をしたり、パンを焼いたり、ケーキを作ったり自分が楽しいと思うことをやるようにしていました。今までは出かけていくことが好きでしたが、家にいても一杯楽しめる自分を発見できたことは良かったなと思っています。

そしてITが発達していたおかげでLINEやZoomで毎日いろんな友達とも話をしたりミーティングに出席したりしていました。講座を受講して去年から7つの認定書ももらいました。英会話の練習やゴスペルを歌うためのボイストレーニングもZoomでやっています。

できないことや今までと同じようにできないことが色々ありますがコロナがなかったら探しても見ないこと、やってみないことを見つれたり新しいことに挑戦できたりすることもあると思います。まだまだ少しちょっと不便な生活が続くと思いますがとにかく笑顔忘れずに、そして1日も早くサロンでお会いできる日を楽しみにしています。



ことばの由来

「『たび』から『旅』へ」

「このたびは大変お世話になりました。」という言葉は私たちが日ごろよく使っていますが「このたびってどんな「たび」？なぜ「たび」なのか？これについて少し調べてみました。

品物や恩恵を「賜る」は現在も使われていますが、かつて同じ意味の「賜ぶ(たぶ)」という古語がありました。一方、昔の旅は非常に困難で行く先々で現地の人々から泊り場所、食料などさまざまな恩恵を施してもらいながら進むもの、すなわち「賜(た)び」でもらい感謝しながらすることが多かったのです。

そこから「旅」という言葉が生まれ、その後旅の回数を表す「いくたび、たびたび」に発展し、次第に旅以外の行為や物事の回数についても「この度は・・・」のように用いられるようになったと伝えられています。

「このたびは」を使うたびに昔の旅の大変さとそこで受けた恩恵に深く感謝する気持ちに思いを馳せています。
(編集部 里村)

みんなの広場

「中村先生よりテキストの贈呈」

毎年、サロンの音声講習会の講師を勤めていただいている中村則子先生(早稲田大学非常勤講師)が、この度、『日本語能力試験対策問題集～JLPT聴解3ポイント&プラクティス』を上梓されました。「サロンの学習会で役立ててください」というご厚意で一冊贈呈いただきました。日本語能力試験を目指す学習者に是非、ご活用ください。

なお、今期に購入した新しいテキストは以下のとおりです。

- 新装版『いっぽ にほんご さんぽ・初級1』
- 新装版『いっぽ にほんご さんぽ・初級2』
- 新装版『いっぽ にほんご さんぽ・初級3』
- 『みんなの日本語・初級Ⅰ(ポルトガル語版)』
- 『みんなの日本語・初級Ⅱ(ポルトガル語版)』
- 『おひさま(はじめのいっぽ)』(小学生向き)
- 『外国人の住民の生活相談Q&A』

*詳しいことは、研修部会か事務局にお問い合わせください。
(研修部会)





「日本語を誌上で学習しよう！」

～編集後記～

コロナ禍のためサロンで学習する機会が減っていますが、「くろすろ〜ど」では、誌上で日本語を学習するページを作りました。是非、挑戦して力を磨いてください。

■問題

次の例文の線部の「そうだ」と同じ意味を持つ文をア〜カの中から選んでください。答は一つだけではありません。

例文「この料理はおいしそうだ。」

- ア「琵琶湖は、日本一大きいそうだ。」
- イ「暖かいので、桜の蕾がほころびそうだ。」
- ウ「サロンは3月から再開されるそうだ。」
- エ「祖母は百歳になるが、とても元気そうだ。」
- オ「あの子は、人参を食たべたくなさそうだ。」
- カ「地震で電車が止まっているそうだ。」

* 答はこのページの編集後記の後にあります。

1月から学習会を休止している中、学習者の方々から嬉しいニュースが届いています。昨年12月に行われた日本語能力試験の合格の知らせです。今月号の「世界の文化」でも紹介しましたが、金曜夜で学ぶフィーさんはN1に、月曜午前・水曜午後で学習している孟飛さんはN2にそれぞれ合格しました。コロナ禍のため、サロンで十分な学習ができないという逆境にもめげず自力で学習し、あるいはボランティアとオンライン学習をして合格を勝ち取った努力に頭が下がる思いです。おめでとうございます！合格された方はほかにもおり、その喜びの声を来月号でも紹介する予定です。どうぞお楽しみに！
(和田)



「感染予防の新しい体温測定器を導入」

昨年7月からの学習会再開にあたり、新型コロナウイルス感染予防のための対策の一つとして体温測定器を導入しました。しかし、その精度に安定性を欠き、各学習会の受付担当の皆さまから、もっと精度の高い機種を購入して欲しいというご意見がたくさん寄せられました。その声にお応えし、このたび、3月8日からの学習会再開にあたり、新しい体温測定器を導入することとなりました。測定器はサロン事務局に保管しますので、各学習会ははじめ、部会の打ち合わせ等に有効に活用するよう、よろしくお願いたします。
(編集部)

「日本語を誌上で学習しよう！」の答

正解：イ、エ、オ

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤林・和田・岩城・末田・里村

【事務局】 電話：042-352-4178
E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>